

相愛大学研究シーズ集

シーズ名	嚥下調整食の物性評価と質的評価に関する研究		
所 属	人間発達学部 管理栄養学科		
氏 名	平野 和保		
【概要】			
嚥下困難者においては、栄養管理を主目的に、食事内容の形態調整が重要となり、症例個々に合った形態での嚥下調整食が必要である。嚥下困難者用の食品として認定を受け販売がされているが、購入方法の便利性だけでなく、経済的、心理的な負担も大きい。一方、現在の日本では様々な形態の食品が販売されており、それらの中にも、高栄養で嚥下困難者での安全に食べることが可能な食品も存在する。嚥下困難者に適応する食材の物性評価と栄養学の見地からの質的評価の探究を行う。			
キーワード	嚥下困難者/形態調整食/物性評価		